

ワンセグ放送による観戦環境充実に向け鈴鹿サーキットで レース中継エリア限定型ワンセグ放送の公開実験を実施

鈴鹿サーキットは、株式会社TBSビジョン(本社:東京都港区赤坂 代表取締役社長 竹馬伸朗)・
エリアポータル株式会社(本社:東京都千代田区丸の内 代表取締役社長 加藤恂一)とともに、
レーシングコース場内で観客及び関係者向けにレース実況映像とイベント情報等の提供を目的としたワ
ンセグ放送技術による情報伝送実験を行ないます。

今回の実験は、国内最高峰のフォーミュラカーレース「全日本選手権フォーミュラ・ニッポン最終戦
鈴鹿サーキット」において株式会社日本レースプロモーション(JRP)からの映像供給のもと、場内の
大型カラービジョンでも放映されている映像を利用し実施いたします。

また、音声は場内実況放送を利用します。

本技術実験は、ワンセグ対応端末(TV 付き携帯電話・携帯ゲーム機など)を利用し場内のみでご覧いた
だくサービスを想定して行われる実験放送で、(1)サーキット場内の複雑な空間におけるワンセグ電波
の送受信特性を検証する電波伝播実験の評価に加え、(2)エリア限定型ワンセグ放送システムの特性
を生かした場内での視聴スタイルの検討・ワンセグ放送との連携の有効性の評価を行なうもので、その
結果を関連官庁、関連企業・団体等へ報告する計画です。

本公開実験では、実際にワンセグ対応端末(*)を使って、鈴鹿サーキット東コースの一部を視聴可能エ
リアとしたエリア限定ワンセグ放送でのレース映像をご覧いただく事が可能です。ぜひ、近い将来のお客
様サービスに繋がる本実験をご取材いただき調査へのご協力をお願いいたします。

また、実験当日はグランプリスクエアにブースを設置し、ファンの皆様へのデモンストレーションと端末の
一部貸し出しとアンケート調査を行なう予定です。

メディアの皆様には約 15 台のワンセグ携帯を貸し出し用に用意させていただきますが、メディア関係者
限定とさせていただいたため、ファンの皆様にワンセグ対応携帯端末(TV 付き携帯電話など)を当日ご持参
いただくようご案内いただければ幸いです。

* お手持ちのワンセグ対応携帯端末(TV 付き携帯電話など)でもご視聴いただけます

* ブースにて、視聴方法及びアンケート調査方法をご案内いたします。

公開実験の概要

- (1) デモンストレーション日時:2007年11月17日(土)~18日(日)
全日本フォーミュラ・ニッポン最終戦鈴鹿大会 公式スケジュール時間内
- (2) 実施会場:鈴鹿サーキット(三重県鈴鹿市)国際レーシングコース東コースエリアの一部
(視聴可能予定エリア: V・S1・S2・A席、GP スクエア、パドック、)
- (3) 提供コンテンツ:レース中継映像・イベント情報などのデータ放送
- (4) 対象モニター:実験用ワンセグ対応端末貸し出し者(約15台を用意)
- (5) 映像協力:株式会社日本レースプロモーション(JRP)
- (6) ご注意事項
 - ・ 実験用モニターの貸し出しはメディア関係者限定とし、メディアセンターにて行います
 - ・ 詳しいシステム概要については当日、担当者がメディアセンターに常駐しご対応します
 - ・ お手持ちのワンセグ対応携帯端末(TV付き携帯電話など)でもご視聴いただけます
 - ・ 実験での展開のため視聴できない時間や場所が有る場合があります
 - ・ お手持ちの携帯端末では視聴できない場合があります